

「岐阜市消費生活展inマーサ21」出展報告

9月3日から4日にかけて岐阜県岐阜市正木中で「消費生活展inマーサ21」が開催されました。消費生活の安定及び環境への意識向上を目指し、日常生活に活かすことのできる情報提供を目的に開催されました。

このフェアへの出展について、その概要を報告します。

1. 主催：

岐阜市市民生活部生活安全課
消費生活グループ

2. 後援・協賛等：

(社)消費者関連専門家会議、家電CR会
の他、市内にある市民団体など

3. 開催日：

2011年9月3日(土)～4日(日)

4. 開催場所：

マーサ21 マーサスクエア
(岐阜県岐阜市正木中1丁目2番1号)



5. 来場者数(主催者発表)：

3,413名(延べ人数)

6. NITEの出展概要：

○事故品等の展示

- ・トラッキングで焼損した「コンセント&プラグ」
- ・火災事故を起こした「扇風機」
- ・放射熱により爆発した「カセットこんろ」
- ・チャイルドレジスタンス機能の「使い捨てライター」

○配布物

- ・身・守りハンドブック2011

○ポスターの展示

- ・扇風機からの出火
- ・電源プラグのトラッキング現象
- ・電源コードで火災事故
- ・ヘアードライヤーからの出火
- ・放射熱によるカセットこんろの爆発事故
- ・IHこんろでの天ぷら火災
- ・自転車の製品事故防止のために
- ・ライターの火遊びによる火災に注意

7. 内容：

(来場者の様子)



NITEブース



台風12号の接近にもかかわらず、燃えた扇風機などの展示を通じて、多くの方に製品事故に興味を持っていただくことができました。

また、職員から事故に至る原因説明や身・守りハンドブックの配布を行いました。